

平成30年度第1回山口県県民活動審議会の概要

1 開催日時・場所

平成30年6月19日（火）13:30～15:00 県議会棟第2特別委員会室

2 出席者

委員 大田委員、河向委員、岸田委員、辻委員、畑委員、速水委員、
弘田委員、山本委員、渡邊委員

※ 欠席委員：沖村委員、横山委員

県（事務局） 佐伯環境生活部長、藏藤県民生活課長、
県民活動推進班 伊藤班長、金本主査、内田主査
やまぐち県民活動支援センター 伊藤センター長

3 概要

（1）会議概要

ア 会長・副会長の選任について

委員の総意により、会長に辻委員、副会長に速水委員が選任された。

イ 「山口県県民活動促進基本計画」の第3次改定について

素案の概要（新規・拡充分の施策の内容、評価指標、骨子案に対する意見への対応等）を説明し、意見交換を行った。

（2）主な意見

- 基本計画の改定の視点を踏まえ、「県民活動団体の活動基盤の強化」に係る評価指標を増やしてはどうか。
- 大学生や若者より早い段階、つまり、児童や生徒に対し、ボランティアの普及啓発など働きかけを強めていく必要がある。
- 「参加促進のためのインセンティブ」は、「単に何かもらえる」のではなく、地域に貢献し、住民がお互いに良い関係を作れるものが望ましい。
- 地域のコーディネーターだけでなく、市町単位又はコミュニティ単位でニーズに応じた活動につなげる地域のコーディネーターや中間支援者が必要だ。
- 企業が寄附をしやすくなる環境づくりとして、寄附による社会貢献活動のPRやイメージアップなど、寄附する企業のメリットにつながる仕組みが大事だ。
- 県民活動を推進することでどういう社会を目指しているのかを分かりやすくイメージできる記載があると、県民活動の大切さがもっと伝わる。